

3. 医薬品などに関する試験検査

1) 年間取扱件数

平成16年度の医薬品などに関する試験検査の取扱検体数及び検査項目数は、表3-1のとおりである。

表3-1 医薬品などに関する試験検査取扱件数

検体の種類	総数		平成16年										平成17年		
	取扱 検体数	検査 項目数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
医薬品	23	53	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	
計	23	53	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	

2) 医薬品などに関する試験検査

生活衛生部門

(1) 目的

本市の薬事監視員が医薬品販売業などに立入調査をした際、品質、有効性、安全性などを確保する目的のために収去した医薬品などについて試験検査を行っている。

(2) 方法

製造承認書に記載された分析方法及び医薬品検査方法の文献などを参考にして検査を行った。

(3) 結果

平成16年度に収去した医薬品（滋養強壮保健薬15検体及び外皮用薬8検体）の試験検査結果は表3-2のとおりで、いずれも製造承認書の規格に適合していた。

表3-2 収去医薬品の試験検査結果

検査項目	医薬品の種類	検査項目数	検査結果*
ビタミンB ₆ （塩酸ピリドキシン）の定量	滋養強壮保健薬	15	表示量に対する含量：92%～101%
ニコチン酸アミドの定量	滋養強壮保健薬	15	表示量に対する含量：95%～104%
アミノエチルスルホン酸（タウリン）の定量	滋養強壮保健薬	15	表示量に対する含量：96%～104%
酢酸トコフェロール（ビタミンE酢酸エステル）の定量	外皮用薬	8	表示量に対する含量：95%～108%
合計		53	

*：検査対象成分を含有している医薬品の結果を示す。